

卒業生が“城東LIFE”を語る…

人文社会学類

岸本 茉依 岡山大学 文学部
(岡山市立旭東中学校)



私の所属していた人文社会学類では、2年次から課題研究が行われ、生徒はそれぞれ文学探究、歴史探究、国際理解の3つの分野から自分の興味のあるものを選び、研究します。私は文学探究のクラスに所属し、『源氏物語』や『蜻蛉日記』などの古典文学について研究していました。最初は右も左も分からない状態でしたが、資料や文献を持ち寄って友人たちと意見を出し合ったり、先生方からアドバイスを頂いたりしながら考察を深めることで、自分たちなりの結論を導くことができました。今ではとても有意義な活動だったと感じています。また、私はこの活動をきっかけに古典や日本語をより深く学びたいと思い文学部への進学を決めました。入学当時、私は「研究は難しそうだし特に興味がある分野はない」と思っていたのですが、現在は学ぶことに楽しさを感じています。そう感じるきっかけをくれたのは、間違いなく城東高校です。城東高校はあなたにたくさんの学びを提供してくれるので、臆することなく、挑戦してみてください！必ずその先にやりたいことを見つかることができますはずです。

国際教養学類

井上 鈴花 国際教養大学 国際教養学部
(和気町立和気中学校)



城東高校では生徒の意思を最大限に尊重しつつ、経験豊富な先生方からの確かなアドバイスや指導を受けることができます。私自身、3年生の夏頃まで志望校を決めきれず、たくさん悩んでいましたが親身になってくださった担任の先生のおかげで、納得のいく志望校を見つけることができました。また城東高校には勉強・部活動・学校行事のすべてに全力で取り組める環境が整っています。生徒たちの自主性や積極性が互いにより刺激となり、文化祭である翠緑祭は毎年大きな盛り上がりを見せています。また、国際教養学類では、独自の行事や発表の機会が多く、一人ひとりに活躍の場があるということが特長です。また留学生や海外経験のある生徒をはじめとしたさまざまな背景を持つ生徒たちとの交流を経て得た広い視野が、大学でのさらに国際化したコミュニティとの交流に活きていると実感しています。勉強・部活動・学校行事—そのすべてに全力投球したいあなたがきっと輝ける場所が城東高校にはあります。

音楽学類

高松 正風 東京藝術大学 音楽学部
(岡山市立岡北中学校)



岡山城東高校は挑戦と成長の日々を絶え間なく実現できる学校です。音楽学類では、自分の専攻だけでなく、世界的音楽家である先輩方による特別授業やくらしき作陽大学での授業(SJPP)を通して、より深く様々なジャンルの音楽について学ぶことができ、自分の持つ音楽性を広げることができます！他にもミュージカル、中庭コンサート、音楽ホールでの演奏会と、発表の場が多いことも最高のポイントで、「100回の練習より1回の本番」という素晴らしい言葉を体感することができます。さらに、生徒主体なので企画力・遂行力を身につけることができます！そして仲間。本気で音楽に向き合っている友達をずっと見ていたから僕も本気になりました。また、演奏会の手伝いやコンクールで、音楽学類は全年次みんなと交流することもあります。年次を問わず3年間で一生の良き友、良きライバルを得ることができます！自分のしたいことを思いっきりできる城東Lifeでかけがえのない青春を！！

理数学類

岩同 素直 北海道大学 水産学部
(岡山市立瀬戸中学校)



私が3年間城東生として生活して思う城東高校の一番の魅力は「生徒の人の柄」です。ここまで面白くてすばらしい性格の人が集まった学校はなかなかだと思います。多種多様な才能と個性を持った友達と他校とは一味違った城東ライフを送ることができることを保証します。もう一つの魅力は、「城東の自由」についてです。私は城東での学びの核心がこの言葉にあると言っても過言ではないと思っています。人一倍「自由」という言葉の意味について考え、各々でその意味を解釈し行動する。そうするなかで人として成長できる。城東高校はこのような学校です。勉強は人として成長する一つの道具でしかありません。また、私が所属した理数学類ではコア科目にグローバルサイエンスという科目があり、これは、自分たちで見つけた世界の課題に対してSDGsの観点から研究を行いその解決策を見つけていくという授業です。これは大学での学びにも繋がっていくと思います。勉強、部活動、恋愛、人生でたった3年間しかない高校生活を城東高校で送ってみませんか？